

2023 実績

論文

英論文	Author	Title	Journal	volume (issue)	page
	Tanaka Y, Furuya K, Sumi M, Yamashita S, Chang Y, Shikado K, Tsubouchi H, Ogita K	Multidisciplinary perioperative management in dilatation and evacuation for a giant hydatidiform mole: A case report	Case Rep Womens Health. 2023 Oct 27;40:e00556.	27	e00556.

邦著書	著者	タイトル	著書名	編者	出版社	巻(号)	頁
	古谷毅一郎	陣痛の発来・形成のメカニズムはどこまでわかっているか	周産期医学 2023年 53巻増刊号 周産期診療のための病態 生理		東京医学社	53巻増刊号	91-96

学 会

国際学会	Presentator	Title	Conference name	Month	Date	Conference location
	Kiichiro FURUYA, Akiko NAKAMAE, Naoto KOMATSU, Yoshitomo TANAKA, Kenji KISHIDA, Saya YAMASHITA, Yangsil CHANG, Kayoko SHIKADO, Hiroaki TSUBOUCHI, and Kazuhide OGITA	<口演発表> テーマ : COVID-19, labour & delivery	The 22nd Congress of the Federation of Asia & Oceania Perinatal Societies (FAOPS) 2023 in TOKYO	10	2023/10/7-10/9	Tokyo, Japan
		演題 : The Effects of COVID-19 on Progression of Labour: Based on Our Three Years' Experiences				
	Michael Shannon HARA, Kiichiro FURUYA, Kazuna MATSUTANI, Masanori SUMI, Kenji KISHIDA, Saya YAMASHITA, Yangsil CHANG, Kayoko SHIKADO, Hiroaki TSUBOUCHI, and Kazuhide OGITA	<口演発表> テーマ : COVID-19, clinical emergencies in Obstetrics	The 22nd Congress of the Federation of Asia & Oceania Perinatal Societies (FAOPS) 2023 in TOKYO	10	2023/10/7-10/9	Tokyo, Japan
		演題 : The Effects of COVID-19 on Progression of Labour: Based on Our Three Years' Experiences				
Akiko NAKAMAE, Kiichiro FURUYA, Naoto KOMATSU, Yoshitomo TANAKA, Kenji KISHIDA, Saya YAMASHITA, Yangsil CHANG, Kayoko SHIKADO, Hiroaki TSUBOUCHI, and Kazuhide OGITA	<口演発表> テーマ : COVID-19, Perinatal outcomes	The 22nd Congress of the Federation of Asia & Oceania Perinatal Societies (FAOPS) 2023 in TOKYO	10	2023/10/7-10/9	Tokyo, Japan	
	演題 : Evaluating perinatal outcomes before and after COVID-19 pandemic: a single-institutional retrospective cohort study					
Yoshitomo TANAKA, Kiichiro FURUYA, Akiko NAKAMAE, Naoto KOMATSU, Kenji KISHIDA, Saya YAMASHITA, Yangsil CHANG, Kayoko SHIKADO, Hiroaki TSUBOUCHI, and Kazuhide OGITA	<口演発表> テーマ : Multiparity, Advanced Maternal Age	The 22nd Congress of the Federation of Asia & Oceania Perinatal Societies (FAOPS) 2023 in TOKYO	10	2023/10/7-10/9	Tokyo, Japan	
	演題 : Grand multiparity in developed country: a single institution cohort study					

国内学会	発表者	タイトル	学会名	月	日	開催地
	田中良知, 古谷毅一郎, 中前亜季子, 小松直人, 山下紗弥, 張良実, 鹿戸佳代子, 坪内弘明, 荻田和秀	<口演発表> テーマ：産科救急 演題：異常胎盤からの大量出血で帝王切開術中に子宮全摘術を行い、母児共に救命できた一例	第59回日本腹部救急医学会総会	3	23/3/9-3/10	沖縄県宜野湾市
	中前 亜季子, 古谷 毅一郎, 小松 直人, 田中 良知, 山下 紗弥, 張 良実, 坪内 弘明, 鹿戸 佳代子, 横井 猛, 荻田 和秀	<ポスター発表> テーマ：COVID-19 演題：COVID-19 Pandemic前後における分娩アウトカムの変化	第75回日本産科婦人科学会学術講演会	5	23/5/11-5/14	東京都
	古谷 毅一郎, 小松 直人, 田中 良知, 廣瀬 陸人, 中前 亜季子, 山下 紗弥, 張良実, 鹿戸 佳代子, 坪内 弘明, 横井 猛, 荻田 和秀	<ポスター発表> テーマ：COVID-19 演題：COVID-19感染妊婦の経膈分娩アウトカム：Omicron株感染が分娩時間に与える影響	第75回日本産科婦人科学会学術講演会	5	23/5/11-5/14	東京都
	古谷毅一郎, 田中良知, 荻田和秀	<口演発表> テーマ：高年妊娠 演題：当院における高年妊娠の検討：・経産回数から見た妊娠分娩アウトカムの比較	第23回日本抗加齢医学会総会	6	23/6/9-6/11	東京都
	廣瀬陸人, 古谷毅一郎, 山下紗弥, 張良実, 鹿戸佳代子, 坪内弘明, 荻田和秀	<口演発表> テーマ：誘発分娩 演題：当院でプロスタグランジンE2腔用剤を投与した妊婦における周産期アウトカムの検討	第59回日本周産期・新生児医学会学術集会	7	23/7/9-7/11	愛知県名古屋市
	古谷毅一郎, 廣瀬陸人, 山下紗弥, 張良実, 鹿戸佳代子, 坪内弘明, 荻田和秀	<口演発表> テーマ：COVID-19 演題：COVID-19が分娩に与える影響：当院における3年間の感染妊婦分娩アウトカム	第59回日本周産期・新生児医学会学術集会	7	23/7/9-7/11	愛知県名古屋市

古谷毅一郎, 荻田和秀	<口演発表>	第26回日本臨床救急医学会総会・学術集会	7	23/7/27-7/29	東京都
	テーマ：COVID-19				
	演題：重症化したCOVID-19妊婦に対する集学的救命事例からみた多診療科間の連携・工夫				
宮武里沙, 熊澤恵一, 稲葉慶, 神田昌子, 古谷毅一郎, 市瀬茉里, 利光正岳, 瀬山貴博, 入山高行, 永松健, 木戸屋浩康, 藤井知行, 廣田泰, 大須賀穰	<口演発表>	第43回日本妊娠高血圧学会学術集会	9	2023/9/29-9/30	東京都
	テーマ：妊娠高血圧症候群・高年妊娠				
	演題：【学術奨励賞候補演題】：プラバスタチンは妊娠高血圧腎症を発症する高年妊娠モデルマウスの予防薬と成り得る				
古谷毅一郎	<招請講演>	第16回南大阪産婦人科臨床懇話会 特別講演 I	10	2023/10/21	大阪府堺市
	テーマ：COVID-19				
	演題：待機的管理を軸としたCOVID-19感染妊婦の経膈分娩：3年間の経験から分かってきたこと				
角真徳	<パネルディスカッション>	第5回南大阪産婦人科手術手技検討会	10	2023/10/27	大阪府大阪市
	テーマ：帝王切開				
	演題：帝王切開、前置胎盤に対する工夫				
宮武里沙, 熊澤恵一, 稲葉慶, 神田昌子, 古谷毅一郎, 市瀬茉里, 利光正岳, 瀬山貴博, 入山高行, 永松健, 木戸屋浩康, 藤井知行, 廣田泰, 大須賀穰	<口演発表>	第31回日本胎盤学会学術集会・第41回日本絨毛性疾患研究会	11	2023/11/3-11/4	福岡県福岡市
	テーマ：妊娠高血圧症候群・高年妊娠				
	演題：【相馬賞候補演題】：妊娠高血圧腎症を発症する高年妊娠モデルマウスの胎盤血管充填率の変化とプラバスタチンの予防効果				
古谷毅一郎	<ポスター発表>	大阪府医師会 医学会総会	11	2023/11/5	大阪府大阪市
	テーマ：COVID-19				
	演題：COVID-19感染が経膈分娩に与える影響に関する検証：感染妊婦の安全なお産に必要なエビデンス集積を目指した取り組み				

	岸田賢治, 古谷毅一郎, 原マイケルシャノン, 荻田和秀	<ポスター発表> テーマ：産科麻酔・術後鎮痛 演題：帝王切開術後の硬膜穿刺後頭痛に対する翼口蓋神経節ブロックの有効性について	第127回日本産科麻酔学会学術集会	12	2023/12/2-12/3	大阪府豊中市
研究助成費	助成費名	研究課題	研究者名	助成団体	その他	
	大阪府医師会 医学研究奨励費助成研究	COVID-19感染が経膈分娩に与える影響に関する検証：感染妊婦の安全なお産に必要なエビデンス集積を目指して	古谷毅一郎, 中前亜希子, 小松直人, 田中	大阪府医師会		